

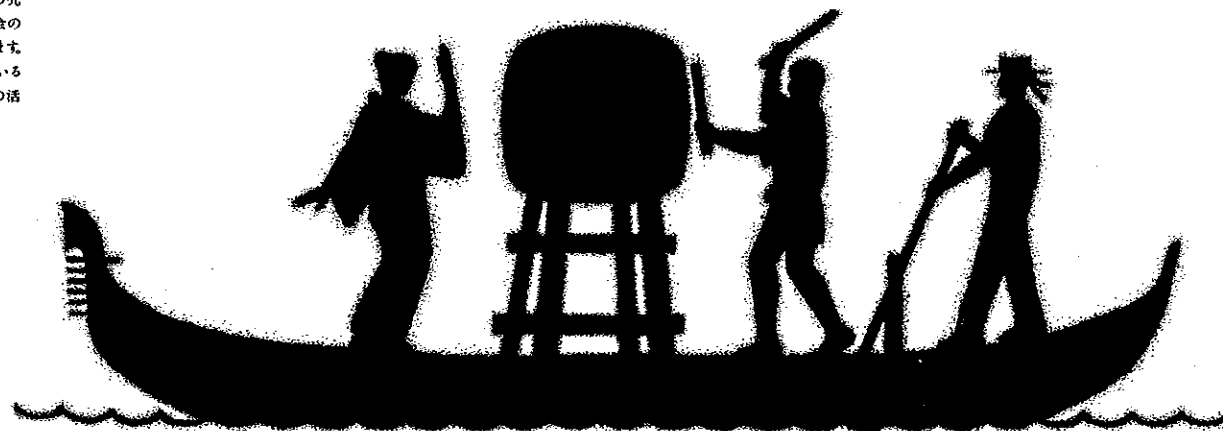
明日へ、育てたいものがあります。



(財) 日本財団 財団の通称です。

ホームページを開設しました
<http://www.nippon-foundation.or.jp/>

私たちは、モーターボート競走の売上3.3%を財源としてひろく社会のニーズに応えるよう努力をしています。きょうは、その事業を支援している「地域伝統芸能活用センター」の活動をご紹介します。



水の都で 日本の祭り
ゴンドラも揺れる
心も揺れる

海を越える、日本の賑わい。ふるさとの伝統芸能で国際交流。

今年11月、島根の石見神楽、静岡の三社祭礼囃子など、日本の代表的な4つの伝統芸能がイタリアのベニスへ渡ります。

「地域伝統芸能活用センター」では、地域の文化資源と観光の振興に活かす目的で、年に一度、都道府県持ち回りで全国フェスティバルを主催しています。この他、さまざまな活動を行っていますが、海外での公演もそのひとつで国際交流に役立っています。

同センターの活動は、演じる方にとっては日頃の練習の成果を披露する晴れの

舞台。見る方にとっては素晴らしい日本の文化に触れられる絶好のチャンス。そして地域に育まれた伝統芸能を生きた形で継承する手助けとなっています。

脈々と受け継がれてきた伝統芸能、それがいま、私たちとふるさとを。人と人を結ぶ架け橋になってくれています。

日本財団では、「地域伝統芸能活用センター」の活動を支援しています。

お問い合わせは、(財)地域伝統芸能活用センター 03-3448-0685まで。



毎年恒例となった「地域伝統芸能全国フェスティバル」は、国内外の地域伝統芸能が一堂に集まり、ステージと観客が一体となって賑わいの輪が広がっています。